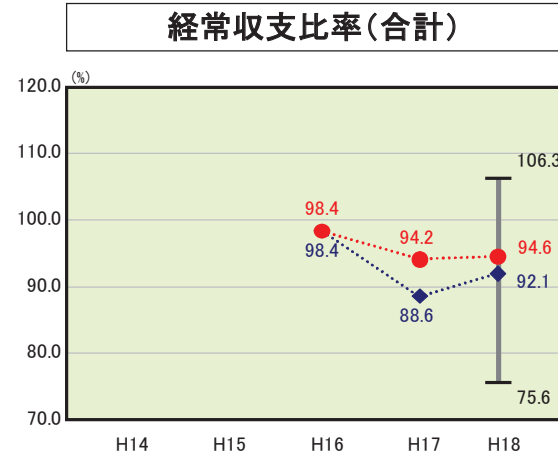


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

秋田県 大仙市

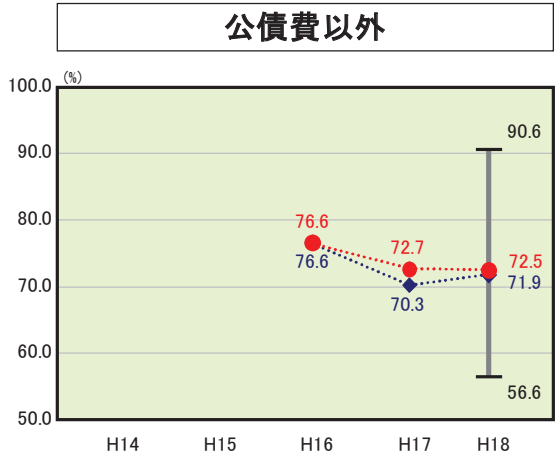
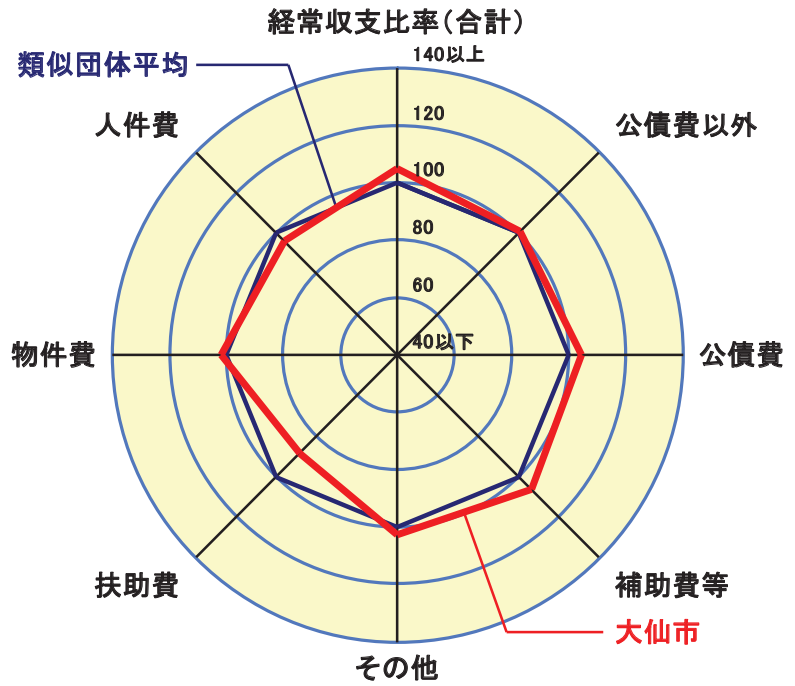
経常収支比率の分析



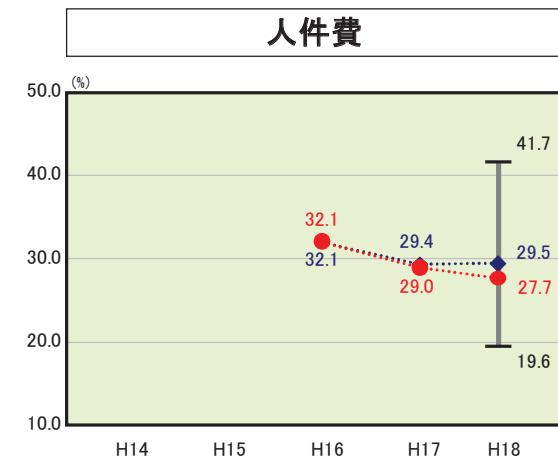
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 ▽
類似団体内最小値 ⊥

人口	94,160人(H19.3.31現在)
面積	866.67 km ²
歳入総額	52,493,455千円
歳出総額	51,093,678千円
実質収支	1,381,422千円

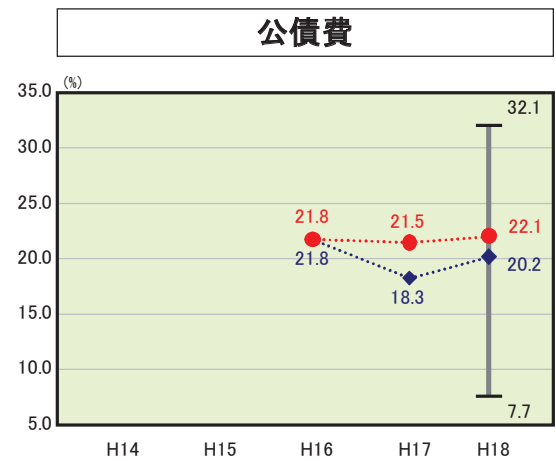
H18類似団体内順位 89/127
全国市町村平均 90.3
秋田県市町村平均 92.7



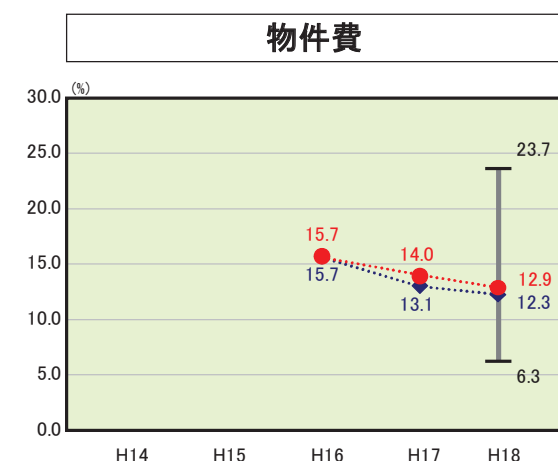
H18類似団体内順位 54/127
全国市町村平均 70.5
秋田県市町村平均 70.7



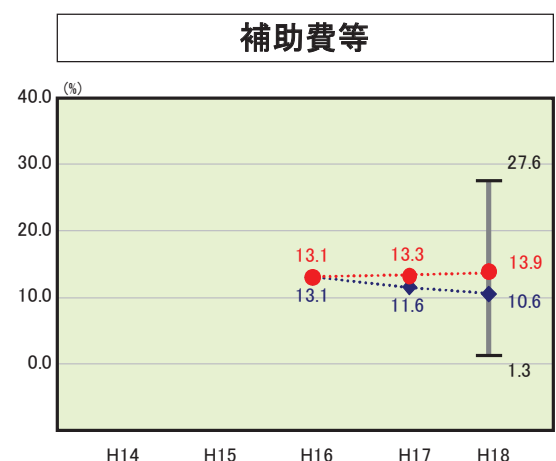
H18類似団体内順位 45/127
全国市町村平均 28.2
秋田県市町村平均 29.3



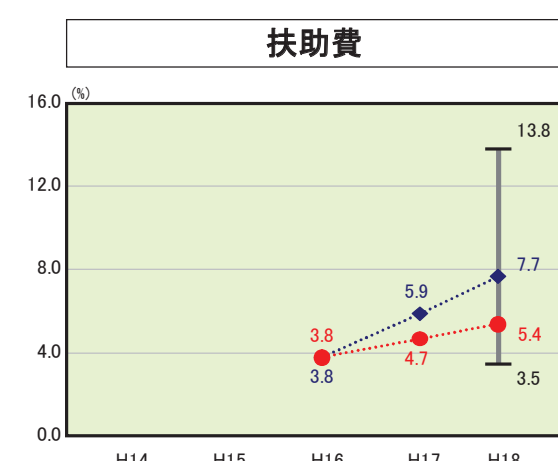
H18類似団体内順位 92/127
全国市町村平均 19.8
秋田県市町村平均 22.0



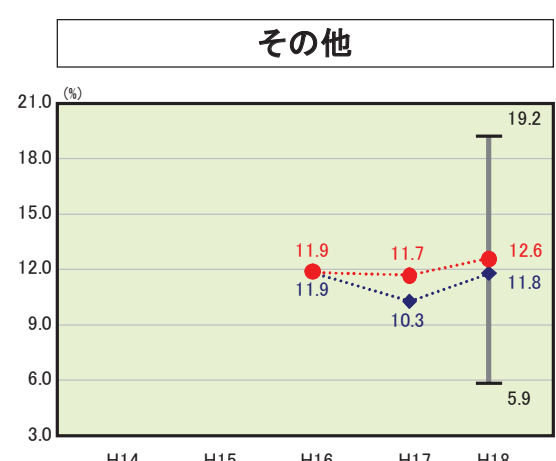
H18類似団体内順位 75/127
全国市町村平均 12.9
秋田県市町村平均 12.9



H18類似団体内順位 84/127
全国市町村平均 10.2
秋田県市町村平均 9.7



H18類似団体内順位 16/127
全国市町村平均 8.6
秋田県市町村平均 7.1



H18類似団体内順位 77/127
全国市町村平均 10.6
秋田県市町村平均 11.7

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】
人件費に係る経常収支比率は類似団体平均を下回り、かつ減少傾向にある。これは、定員管理計画に基づく職員数の減や議員報酬の減によるものであるが、今後も社会福祉施設の法人化等も含め、適正な職員数の配置により人件費の抑制を図る。

【物件費】
物件費に係る経常収支比率については、経費節減を図ったこと等により類似団体平均を若干下回り、かつ減少傾向にある。引き続き公共施設の見直し等を図りながら、コスト削減に努める。

【扶助費】
扶助費に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っているものの、上昇傾向にある。要因としては、生活保護費や児童手当等社会保障関係経費の増が挙げられる。

【公債費】
公債費に係る経常収支比率については、類似団体平均を1.9ポイント上回り、公債費の負担が大きくなっている。市債の残高については今後も極端な減少が見込めないことから、実施計画における普通建設事業の見直し等により、発行額の抑制に努める必要がある。

【補助費等】
補助費等に係る経常収支比率は、類似団体平均を上回ったうえ、上昇傾向となっている。その要因は、一部事務組合に対する負担金の増や、各種団体等への補助金が多額になっていることによるものである。補助金については、補助金審査委員会の設置により、外部からの内容評価や今後の方向性などの意見を取り入れた上、全ての補助金について見直しを図る。